マイナビ ツール・ド・九州2023×locus(ローカス)プログラムの成果報告について

■プログラム概要/マイナビlocus(ローカス)



※ローカス…意味は「起点」、地域(ローカル)にフォーカスするという意味も

・目的 福岡県・熊本県・大分県の高校生たちが、自転車チームの様に地元企業と連携し、 それぞれの地域が抱える課題について共に解決策を模索する。(探究学習プログラム/R5.5月~R6.1月)

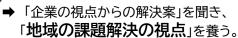
・課題テーマ ①サイクルツーリズムを使って海外からの観光客を増やすために何が出来るか ②福岡・熊本・大分それぞれで、**住み続けたくなる町にするため**に何が出来るか

623名(福岡4校、熊本6校、大分5校) ·参加高校生

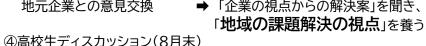
福岡12社、熊本12社、大分14社 協力企業数

<R5年度スケジュール>

- ①課題・テーマのインプット(5月~6月) 題材、テーマの説明、決定
- ②学内探究(5月~7月) 自主探究学習
- ③フィールドスタディ(7月~9月) 地元企業との意見交換



→ 「他の地域に住む高校生の視点」を養う。



⑤磨き上げ(10月) マイナビ、九経連から助言

他校研究内容の相互確認

- ⑥第一次報告(10月) マイナビ、九経連による講評(5校、214名)
- ⑦第二次報告(11月~12月) 県企画部局、九経連、九商連等の講評(3校、17名程)
- ⑧最終報告(1月) 代表校が知事へ発表(2校、8名程)



学校	人数
西南女学院高校	23名
九州国際大学付属高校	46名
県立戸畑高校	31名
県立ひびき高校	22名
計	122名

(協力企業/福岡)※五十音順

株式会社アウルズ 株式会社アンサー倶楽部

岡野バルブ製造株式会社 一般社団法人海峡都市関門DMO

北九州市観光課 株式会社北九州銀行 株式会社三角形 株式会社ゼンリン

西日本鉄道株式会社 株式会社西日本新聞北九州本社

株式会社福岡銀行 福岡ひびき信用金庫